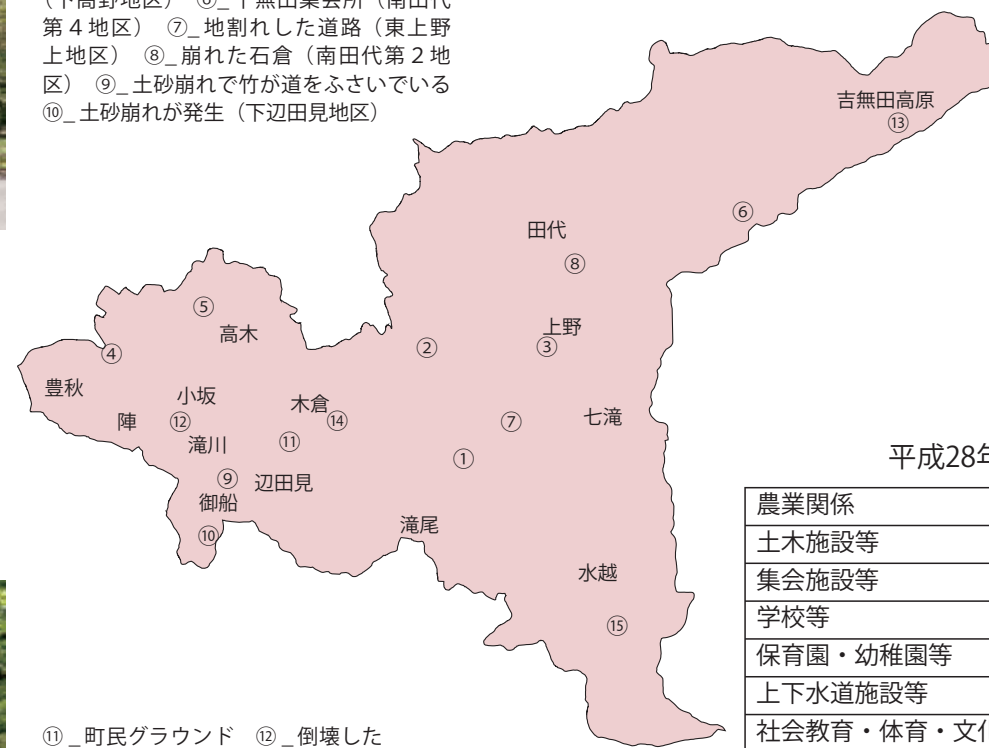


地震



④_八竜橋（秋只地区） ⑤_下高野神社（下高野地区） ⑥_干無田集会所（南田代第4地区） ⑦_地割れした道路（東上野上地区） ⑧_崩れた石倉（南田代第2地区） ⑨_土砂崩れで竹が道をふさいでいる ⑩_土砂崩れが発生（下辺田見地区）



⑪_町民グラウンド ⑫_倒壊した民家（今城地区） ⑬_巨大な落石（水源地区） ⑭_倒れた石碑（宗心原地区） ⑮_たくさんの岩が転がっている（馬立地区）



被害の状況

①

町全域に甚大な被害

今回の地震は、町全域で土砂崩れや道路の崩落、家屋損壊など多くの被害をもたらしました。公共施設では、町立高木保育園の園舎が被災し使用できなくなつたほか、高木小学校と七滝中央小学校の体育館が当面の間使用できなくなりました。また、滝尾小学校は児童の通学時の安全を考え、一時的に御船中学校で授業を行っています。

農業関係では、元禄・嘉永井手の被害が特に大きく、井手への土砂流入や破損で水の確保が困難なため、七滝中央土地改良区は今年一年の作付を断念しました。

町内の文化財では、県の重要文化財に指定されている「八勢目鑑橋や、町文化財「下鶴眼鏡橋」の一部が崩落。史跡の多くが倒壊するなど、多くの文化財が被害を受けました。

平成28年熊本地震による御船町の被害（6月1日時点）

農業関係	田・畑のあぜ崩落、農業用道路の破損など	約12億1,021万円
土木施設等	町営住宅、道路、橋梁などの被害	約29億7,240万円
集会施設等	公民館の被害など	約1,522万円
学校等	敷地内のがけ崩れ、校舎の破損など	約5億8,550万円
保育園・幼稚園等	園舎の破損や敷地内の亀裂など	約6億1,237万7千円
上下水道施設等	配水施設と給配水管の損傷、下水道管の破裂など	約4億8,000万円
社会教育・体育・文化施設	スポーツセンター損壊、八勢目鑑橋、下鶴眼鏡橋の破損など	約6億2,590万円
観光施設等	街なかギャラリー、緑の村キャンプ場の被害など	約1,544万8千円
合計		約65億1,705万5千円

①_地震後に発生した国道445号の大規模な土砂崩れ（下鶴地区） ②_崩落した県道田代御船線（餅畑地区） ③_一部が崩れた県重要文化財の「八勢目鑑橋」（八勢地区）

